

国立病院機構熊本医療センター

# くまびょうNEWS



## 新年のご挨拶



院長  
たかはし たけし  
高橋 毅

新年明けましておめでとうございます。

いつも登録医の先生方をはじめ、医師会および歯科医師会の皆さまには、多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

当院は、「救急医療」と「がん診療」を診療の大きな2つの柱としています。

救命救急センターでは、24時間365日断らない救急医療をモットーに、救急車や登録医の先生方からのご紹介を受けています。

がん総合治療センターでは、すべてのがん患者さまに寄り添った、できるだけ低侵襲で優しくきめ細かい、がん診療を提供しています。

また、患者さまに、院内で少しでもくつろいでいただこうと、喫茶ドトール、焼きたてパン、売店ローソン、熊本城やサクラマチを一望にできる展望レストラン、広い患者図書室、を整備しました。さらに、受診後の気分転換に、サクラマチや鶴屋デパートでお買い物を楽しんでいただきたい、シャトルバスを巡回させています。

今年も、登録医の先生方、地域の医療機関の皆さまと共に、熊本県の医療に貢献できますよう努力してまいり存です。どうぞ宜しく願い申し上げます。



副院長  
はしもと のぶろう  
橋本 伸朗

新年明けましておめでとうございます。

昨年は、「新型コロナウイルス」対策に明け暮れた年でしたが、医科・歯科・施設の皆さまにおかれましてはこれまでと変わらず医療連携に御理解・御協力をいただき、ありがとうございます。おかげさまで「第5波」収束のタイミングで開催いたしました開放型病院連絡会議も盛会に終えることができました。もはやWeb会議があたり前の今だからこそ、対面で意見交換ができる有難さを感じました。心より感謝申し上げます。

当院の診療の柱である「救急医療」につきましては、一昨年の内科外来の新外来棟移設にともない、念願の救急外来拡張工事を行ってまいりましたが3月末に無事竣工いたしました。いよいよこれからというときに救命救急医スタッフ半減により救急患者さまの受け入れに支障をきたす局面が少なからずありましたこととお詫び申し上げます。人員的に厳しい状況が続いております。なにぞ御理解と御協力をお願い申し上げます。

さて、オミクロン株の本性が不明のまま本邦では新規感染状況は不気味なほど穏やかな日が続いております。これは「嵐の前の静けさ」なのか感染終息の「夜明け前の静けさ」なのか、後者であることを願うばかりですが、いずれにしてもひきつづき密な医療連携を心掛けてまいりますので本年もどうぞよろしく願いいたします。



副院長  
ひだか みちひろ  
日高 道弘

新しい年を迎えることができました。振り返ってみますと昨年は、数年来継続していた病院工事が3月の救急外来オープンをもって無事完了し、新たなスタートとなった年でした。一方、コロナ禍は想定を超え遷延するなど試練の年でもありました。そのような中であっても皆様方には変わらぬご支援をいただき心から感謝いたします。

今年10月には国立病院総合医学会が高橋院長を会長として熊本で開かれます。開催形態はまだわかりませんが、熊本は全国の国立病院機構から注目を集めることとなります。様々な医療上の課題を忌憚なく語り合う絶好の機会としたいと思っております。また診療にあつては皆様の御期待に応え、選んでいただける病院であるべく精進してまいります。希望に満ちた晴れやかな年となりますように、本年もどうぞよろしく お願いいたします。

### 【特集】

## 新年のご挨拶

- 院内医学会プログラム
- 研修医レポート
- VOICE
- 研修のご案内
- 医学シリーズ（耳鼻咽喉科）
- 外来担当医名簿



看護部長  
うちの  
内野 かおり

新年のご挨拶を申し上げます。

2021年は何といてもCOVID-19の感染拡大に尽きます。感染判明から2年が経過し人々の生活にWithコロナが定着しました。しかし、医療従事者の自粛は一般の方々よりも厳しく、かなりのストレス状態にさらされました。当院でもコロナ重症患者の受け入れや他県施設への職員派遣を行うなど、日々の勤務だけでも大変な中であって、この感染症に立ち向かう医療従事者に対して感謝の気持ちで一杯です。

一方では、1年遅れで開催された東京オリンピック・パラリンピックに数々の感動と勇気をもらいました。心配された感染拡大も現在は落ち着いていますが、決して感染対策を怠ることなく継続する日本人の勤勉さに頭が下がる思いです。この先どんな状況になっても皆が一丸となり乗り越えることが出来ると信じています。



事務部長  
あねがわ  
姉川 としや  
俊也

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年は当院に対するご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。

今年もコロナ対応が続く年明けとなりましたが、引き続き気を緩めることのない診療体制を維持し、今年も当院が地域医療連携に貢献できるよう事務部として努めて参りたいと思います。

また、今年こそは自粛していた様々な行事やイベントが再開され、地域の皆様とのコミュニケーションづくりができるようになることを祈念しております。

今年是我的干支となる「壬寅」の年でもあるので、力強く足元を踏みしめながら楽しく一年を過ごしたいと思います。

本年も何卒よろしくお願ひいたします。



薬剤部長  
みなもと  
湊本 やすのり  
康則

新年あけましておめでとうございます。

昨年は臨床薬理セミナーが中止となり、二の丸薬薬連携講演会はWeb開催となりました。熊本県病院薬剤師会、熊本県薬剤師会、熊本市薬剤師会の皆様にはご協力いただきありがとうございました。薬剤部は「薬薬連携」により地域の保険調剤薬局と共に患者さまに寄り添える活動を行っていきます。

薬剤師はチーム医療の一員として、より臨床に近い所での活躍が期待されています。医薬品の適正使用及び安全管理が大きな薬剤師業務の基礎であることは言うまでもありませんが、より積極的に薬物治療への関与を行っていきたくております。

薬剤部では、薬学生の受入など、薬剤師の育成、教育及び研修にも積極的に関与し、臨床研究等にも力を入れております。

本年も何卒宜しくお願ひ致します。



臨床研究部長  
地域医療研修センター長  
とみた  
富田 まさお  
正郎

新年あけましておめでとうございます。

昨年はコロナ渦に東京オリンピック・パラリンピック2020が完全無観客で開催され、未曾有の第5波と医療崩壊を経験し、その後ワクチン接種の普及等々で熊本県では新規患者ゼロまで改善するも現在がどうであるのか、原稿作成時の3週間前ですら予測が困難です。

しかし3回目のワクチン接種も進む中、令和4年1月15日には第27回熊本医療センター医学会が院内外からの発表者を迎えて当院で現地開催されます。また、令和4年10月7日～8日に、熊本城ホール、市民会館シアーズホーム夢ホール等で第76回国立病院総合医学会が当院院長を大会長として現地開催される予定です。

地域医療研修センターの研修会についても今年は原則現地開催で行って参る所存です。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



統括診療部長  
みやなり のぶとも  
宮成 信友

新年あけましておめでとうございます。

昨年もコロナが継続し入院時の抗体検査や手術症例のPCR検査などの予防処置での診療、面会制限などで皆様にご迷惑をおかけした1年でした。幸いに、5波も終息しつつありコロナ禍でありながらも皆様のご協力で診療が維持できたことに感謝しております。今後も新たなコロナ株の出現や、6波がどのようになるのかも予測はできない状態ですが、ワクチンも普及し、新規治療薬も期待されるのではないかと思います。今年はウイズコロナからポストコロナになることを期待しています。

今年も昨年と同様に、病院の診療体制が維持・向上できるように努力してまいります。本年もどうぞご支援よろしく願いいたします。



地域医療連携センター長  
きくかわ ひろあき  
菊川 浩明

新年あけましておめでとうございます。

昨年もコロナに振り回された1年ではありましたが、第5波が収束しつつあった10月11日、当院は先陣を切って開放型病院連絡会をホテル日航で開催しました。各施設2名までの参加、十分な感染対策、懇親会はアルコール抜きという条件のもとではありましたが、約200名もの方々のご参加を頂きました。ご参加の先生方からは久しぶりに顔を合わせることができ大変有意義な時間を過ごせたと多くのお褒めのお言葉を頂きました。

ただ、「今クラスターが発生したら新聞沙汰になるのでは」と心配もしましたが、以後コロナの発生は抑え込まれており熊本医療センターと高橋院長の不思議な力に感心した次第でした(笑)

今年も多くのお客様を熊本医療センターにご紹介頂けるように、各診療科レベルアップを計り、来たるオミクロン株にも万全の体制で診療を継続していく所存です。本年もどうぞ宜しく願い致します。



救命救急センター長  
さくらい としひろ  
櫻井 聖大

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は救命救急センターに格別のご高配を頂き、誠にありがとうございました。皆様を支えて頂き、救命救急センターとしての責務を全うすることが出来ました。

昨年もCOVID-19への対応に追われた1年となりました。今後も予断を許さない状況ですが、重症COVID-19診療のみならず、多くの重症患者さまを受け入れ、最善の治療を提供できるよう、病院を挙げて頑張っております。

なお、昨年3月29日に救急外来の拡張工事が完了し、床面積は2倍近くに増えました。患者さま一人当たりのスペースが広がることで、診療の質の向上や、感染対策にもつながるのではないかと思います。

今年も皆様を選んで頂ける救命救急センターを目指し、日々努力して参ります。今後とも御支援・御指導の程、よろしく願い申し上げます。





# 第27回 国立病院機構熊本医療センター医学プログラム

令和4年1月15日(土)

## 開会の辞

9:30~9:34

高橋 毅 (国立病院機構熊本医療センター院長)

## 一般演題Ⅰ「内科系①」

9:35~10:38

座長: 清川 哲志 先生 (朝日野総合病院 院長補佐)

福田 純子 (国立病院機構熊本医療センター6階南棟看護師長)

- I-1 小児急性リンパ性白血病治療中に発症した片麻痺  
小児科 山下貴大 右田昌宏 西村円香 平井奈美 緒方美佳 水上智之
- I-2 激しい経過で発症し化学療法で救命し得た成人T細胞白血病リンパ腫の1例  
血液内科 川口湧水 岡本祐毅 河北敏郎 杉谷浩規 窪田 晃 三井士和  
井上佳子 榮 達智 原田奈穂子 日高道弘
- I-3 進行肝細胞癌に対してアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法が著効した1例  
消化器内科 何 逸美 松田 暖 馬見塚大悟 志茂田美紀 向坂健佑 松山太一  
石井将太郎 中田成紀 杉 和洋
- I-4 コロナワクチン後に著明な溶血性貧血を来した1例  
血液内科 坂田宗一郎 河北敏郎 岡本祐毅 杉谷浩規 窪田 晃 三井士和  
井上佳子 榮 達智 原田奈穂子 日高道弘
- I-5 *Vibrio Cincinnatiensis* による菌血症の1例  
初期研修医<sup>1)</sup> 総合診療科<sup>2)</sup> 津川貴博<sup>1)</sup> 上村直道<sup>1)</sup> 國友耕太郎<sup>2)</sup> 辻 隆宏<sup>2)</sup>
- I-6 再発難治HER2陽性胃癌患者におけるニボルマブの有用性  
腫瘍内科 榮 達智 三井士和 磯部博隆 境 健爾
- I-7 ワクチン接種を契機に発見されたNKリンパ芽球性白血病/リンパ腫の一例  
病理診断科 柳田恵理子 石山 楓 鹿島星林 川上裕之 松本 明 村山寿彦

## 一般演題Ⅱ「外科系①・内科系②」

10:40~11:43

座長: 久保田竜生 (国立病院機構熊本医療センター外科副部長)

池田 啓之 (国立病院機構熊本医療センターICU病棟看護師長)

- II-1 バルーンカテーテルを用いた頸動脈刺創の手術例  
脳神経外科 斎藤大嗣 中川隆志 宮崎愛里 大塚忠弘
- II-2 急性一酸化炭素中毒による高次脳機能障害をきたした熱傷患者の長期経過  
形成外科<sup>1)</sup> 救急科<sup>2)</sup> 石田拓也<sup>1)</sup> 束野哲志<sup>1)</sup> 大島秀男<sup>1)</sup> 北田真己<sup>2)</sup> 櫻井聖大<sup>2)</sup>
- II-3 歯科外来診療室で施行した静脈内鎮静法下手術の検討  
歯科口腔外科 中川文雄 中尾美文 早川真奈 谷口広祐 森久美子 中島 健
- II-4 人工呼吸管理時の“カフ漏れ”に気づくためのSituation Based Learning  
研修医<sup>1)</sup> 麻酔科<sup>2)</sup> 臨床工学技士<sup>3)</sup> 渡邊 崇<sup>1)</sup> 瀧賢一郎<sup>2)</sup> 清元 玲<sup>3)</sup>
- II-5 当院にて経験したCOVID-19ワクチンの皮膚副反応についての検討  
皮膚科 中嶋仁美 城野剛充 市村知佳 西 葉月 牧野公治
- II-6 診断に至らなかった一酸化炭素中毒15症例の検討  
救命救急部<sup>1)</sup> 総合診療科<sup>2)</sup> 濱小路美貴<sup>1)</sup> 國友耕太郎<sup>2)</sup> 櫻井聖大<sup>1)</sup> 早川敏郎<sup>3)</sup> 富田正郎<sup>4)</sup>  
臨床検査科<sup>3)</sup> 臨床研究部<sup>4)</sup>
- II-7 高血糖高浸透圧症候群を契機に肺塞栓症を発症した1例  
糖尿病・内分泌内科 大村和寛 西田周平 木下博之 橋本章子 西川武志

## 一般演題Ⅲ「コメディカル①・事務」

11:45~12:48

座長: 佐々木幸作 (国立病院機構熊本医療センター副薬剤部長)

見良津 修 (国立病院機構熊本医療センター事務部経営企画室長)

- III-1 X線CT検査におけるAdamkiewicz動脈同定への試み  
放射線科 中垣明浩 近藤裕樹 岩元優樹 長岡里江子 有迫哲朗
- III-2 医師事務作業補助者新任者研修の理解度チェックの試み  
統括診療部ドクター秘書<sup>1)</sup> 竹下喜代美<sup>1)</sup> 宮本雅子<sup>1)</sup> 林田しのぶ<sup>1)</sup> 原 向見<sup>1)</sup> 敷島真由美<sup>1)</sup>  
統括診療部長<sup>2)</sup> 淵上幸恵<sup>1)</sup> 吉村保美<sup>1)</sup> 金子 歩<sup>1)</sup> 宮成信友<sup>2)</sup>
- III-3 オンライン資格確認の運用による限度額認定の保留の削減について  
事務部 企画課 医事 青木千弘 大村咲弥 上杉か乃子 落合敦也



- Ⅲ-4 New Normal時代に向けた治験センターの取り組み  
 治験センター<sup>1)</sup> 薬剤部<sup>2)</sup> 齊田翌美<sup>1)2)</sup> 宮本聖子<sup>1)2)</sup> 高本由紀子<sup>1)</sup> 市下由美<sup>1)3)</sup> 吉井 薫<sup>1)3)</sup>  
 看護部<sup>3)</sup> 臨床研究部<sup>4)</sup> 宮本美穂<sup>1)3)</sup> 鍋島 彩<sup>1)3)</sup> 浮池香奈子<sup>1)2)</sup> 田尻光子<sup>1)</sup> 湊本康則<sup>1)2)</sup>  
 富田正郎<sup>1)4)</sup>
- Ⅲ-5 末梢血幹細胞採取における造血前駆細胞測定の有用性  
 救急科臨床工学部門 清元 玲 山口翔史 久原亮希 松下尚暉 森永良和 佐藤朋哉  
 竹本勇介 新木信裕 田代博崇
- Ⅲ-6 当院救急外来における尿中抗原迅速検査と喀痰培養検査および遺伝子検査の比較検討  
 臨床検査科 松永悠里
- Ⅲ-7 代替薬を用いたミノール氏液の検証  
 薬剤部<sup>1)</sup> 皮膚科<sup>2)</sup> 藤野 祥<sup>1)</sup> 佐々木幸作<sup>1)</sup> 湊本康則<sup>1)</sup> 城野剛充<sup>2)</sup>

## 昼 食 (12:48~13:30)

一般演題Ⅳ「看護・コメディカル②・看護学校」 座長：沖田 典子 (国立病院機構熊本医療センター6階西病棟看護師長)  
 13:30~14:33 石井美香子 (国立病院機構熊本医療センター附属看護学校教育主任)

- Ⅳ-1 薬剤師への就労に向けて長期的に関わることで見えた復職支援の在り方  
 ~高次脳機能障害者に有効な社会資源の活用事例~  
 医療法人桜十字 桜十字病院 中山貴之 有田祐典 東 裕也 渡 孝輔 宇野 勲  
 リハビリテーション部
- Ⅳ-2 当院の心臓リハビリテーションの効果について  
 リハビリテーション科<sup>1)</sup> 看護部<sup>2)</sup> 福山浩二<sup>1)</sup> 古賀大地<sup>1)</sup> 田中美和<sup>1)</sup> 鬼塚由大<sup>1)</sup> 田中正則<sup>1)</sup> 柏木千穂<sup>2)</sup>  
 栄養管理室<sup>3)</sup> 薬剤部<sup>4)</sup> 循環器内科<sup>5)</sup> 松本 萌<sup>3)</sup> 床島英雄<sup>4)</sup> 中馬東彦<sup>1)</sup> 松原純一<sup>5)</sup> 福元哲也<sup>1)</sup> 藤本和輝<sup>5)</sup>
- Ⅳ-3 緩和ケア病棟実習での学び  
 附属看護学校 田中紀代美 坂本めぐみ 黒木智鶴
- Ⅳ-4 育児の経験が小児看護に及ぼす影響~小児科病棟に勤務する看護師へのインタビューを実施して~  
 看護部 6階西病棟 山本真衣 沖田典子
- Ⅳ-5 混合病棟におけるデイ・パートナーシップ・ナーシングシステム (DPNS) 導入後の看護師の業務負担と心的負担の  
 軽減に対する効果と課題  
 看護部 7階北病棟 山内亜美 大山亜由美 中尾恵梨子 東 理恵 押川妃二美
- Ⅳ-6 A病院における摂食嚥下障害に関する取り組みとその効果  
 看護部 7階北病棟 田平佳苗
- Ⅳ-7 おむつかぶれをよくしよう-IADへの看護ケア統一への試み-  
 看護部 7階東病棟<sup>1)</sup> 吉村弥那子<sup>1)</sup> 田淵 宏<sup>2)</sup> 城野剛充<sup>3)</sup>  
 皮膚排泄ケア認定看護師<sup>2)</sup> 皮膚科医師<sup>3)</sup>

一般演題Ⅴ「外科系②」 座長：高橋 渡 先生 (健軍熊本泌尿器科 院長)  
 14:35~15:20 山田 里香 (国立病院機構熊本医療センター5階西病棟看護師長)

- V-1 放射線性腸炎に対し手術を施行した4例の報告  
 外科 堀野大智 宮田辰徳 耕 佳徹 小野明日香 野元大地 井上光弘  
 水元孝郎 久保田竜生 宮成信友
- V-2 自殺目的に針を誤飲し、外科的異物除去術を施行した一例  
 外科 小野浩輔 宮田辰徳 耕 佳徹 小野明日香 堀野大智 野元大地  
 井上光弘 水元孝郎 久保田竜生 宮成信友
- V-3 がま腫に対するOK-432注入療法の検討  
 耳鼻咽喉科<sup>1)</sup> 歯科口腔外科<sup>2)</sup> 志茂田裕<sup>1)</sup> 上村尚樹<sup>1)</sup> 中島 健<sup>2)</sup>
- V-4 熊本骨バンクより骨提供を得てなしえた右THA再々置換術症例  
 整形外科 寺本周平 福元哲也 橋本伸朗 前田 智 中馬東彦 福田和昭  
 坂本佳菜子 高木 寛 高島佑輔
- V-5 限局性前立腺癌に対する新しい治療戦略~密封小線源療法を用いたFocal Therapyの導入~  
 泌尿器科<sup>1)</sup> 放射線治療科<sup>2)</sup> 東俊之介<sup>1)</sup> 前田喜寛<sup>1)</sup> 山中達郎<sup>1)</sup> 近浦慶太<sup>1)</sup> 鮫島智洋<sup>1)</sup>  
 銘苅晋吾<sup>1)</sup> 菊川浩明<sup>1)</sup> 山口晃世<sup>2)</sup> 幸村紘子<sup>2)</sup> 富高悦司<sup>2)</sup>

総評・閉会の辞  
 15:20~15:25

日高 道弘 (国立病院機構熊本医療センター副院長)





No. 279

## 医学シリーズ

耳鼻咽喉科 (No. 11)

## 最近のトピックス

## アレルギー性鼻炎について

国立病院機構熊本医療センター  
耳鼻咽喉科医師しもだ ゆう  
志茂田 裕

## アレルギー性鼻炎について

アレルギー性鼻炎は、花粉やハウスダストなどのアレルギーの原因となる物質（アレルゲン）によって生じる病気で、スギやヒノキなどの花粉がアレルゲンとなるものを季節性（通称：花粉症）、ハウスダストやダニなどがアレルゲンとなるものを通年性と分類しています。症状はくしゃみ・鼻水・鼻づまり・目のかゆみなどの他、頭重感・咳・のどの痛みなど風邪のような症状を来す場合もあります。鼻炎症状が進行すると日常生活のパフォーマンスが低下し、勉強・仕事・家事などに支障をきたすとされており、早めに治療を始めることが重要です。

治療においてはアレルゲンの除去と回避が重要です。その上で症状に応じて薬物療法やアレルゲン免疫療法、手術療法を組み合わせています。

## 1 アレルゲンの除去・回避

季節性の場合、外出時に眼鏡・マスクを着用する、花粉の付きにくい服（表面に凹凸の少ない素材）を着用する、外出から戻ったら花粉をよく払い落とす、うがい・洗顔を行う、洗濯物を屋外に干さない、などの対応があります。通年性の場合には掃除機をこまめにかける、寝具をこまめに洗濯する、ぬいぐるみや布素材のソファをできるだけおかない、空気清浄機を使用する、部屋の風通しを良くするなどの対応が挙げられます。

## 2 薬物療法

現在では多種多様な薬剤が開発されており、年齢や症状、生活環境などを鑑みながら、内服薬・点鼻薬・貼付薬・注射薬などを使い分けて治療を行います。「鼻

炎薬は眠くなる」というイメージがある人も多いかもしれませんが、最近では眠気のほとんど出ない薬も存在しています。

## 3 アレルゲン免疫療法

症状の原因となっているアレルゲンをあえて投与することで、アレルゲンが体内に入ってきたときの症状を緩和する治療です。アレルギー性鼻炎の根治療法として注目されています。しかし治療に際しては年単位の長期通院が必要になるため、通院のしやすさが重要となります。そのため本治療をご希望の患者さまについては、お近くの耳鼻科へご紹介させていただいております。

## 4 手術療法

アレルギー性鼻炎を治癒させる治療ではありませんが強い症状を緩和させる目的で、手術を行う場合があります。鼻汁の分泌を抑制するために鼻粘膜を焼灼したり、鼻汁を分泌させる神経を切断したりします。また、鼻腔の骨や軟骨などの変形により物理的に鼻づまりを来している場合は、それを一部除去する方法があります。

## アレルゲンの除去と回避

アレルギーを予防しよう!! 一例を絵で分かりやすく紹介します

季節性		通年性	
外出時に眼鏡とマスクを着用する	うがい	こまめに掃除機をかける	ぬいぐるみや布素材のソファをできるだけ置かない
洗濯物を屋外に干さない	洗顔をする	空気清浄機を使用する	部屋の風通しを良くする
	など…		など…



# 研修医レポート

## 臨床研修医

瀬田 大輔  
せた だいすけ



こんにちは。研修医1年目の瀬田大輔と申します。

熊本大学医学部医学科を卒業し、今年の4月から国立病院機構熊本医療センターで初期臨床研修をさせていただいております。

始まってまだ5ヶ月と慣れない環境の中、先生方やスタッフの皆様のおかげでようやく慣れております。

私は4月に呼吸器内科からローテーションをスタートしました。カルテの書き方どころか使い方も分からず、ましてや診察や手技などできるはずもないような状態で研修が始まりましたが、優しい指導医の先生にめぐまれ、手取り足取り教えていただいて、大変ながらも充実した研修の日々を送ることができま

した。気管支鏡や胸水穿刺、気胸のドレナージなど多くの手技や、診察の方法、外来対応、入院中の管理の仕方など多くを経験させていただきました。特にドレナージ手技では本来侵襲的で研修医だけでは行えないような症例がほとんどでしたが、私が術者、部長の指導医が介助者の体制のもとで一对一で指導いただくととても貴重な経験を積ませていただきました。昼食時も一緒にさせていただき、医療や業務以外のことも教えていただきました。

その後、救急外来、産婦人科、小児科と続き、現在は精神科で研修させていただいております。

当院は身体疾患と精神疾患が合併した患者さまが多いため、とても良い経験を積ませていただいていると思っておりますが、身体疾患を有する患者さまとは違った対応、診察が必要なため、まだまだ研修が不足しているのを日々実感しております。

これからも様々な科で研修していく中で、数多くのご迷惑をおかけするとは思いますが、一つ一つ学んだことを身につけてお役に立てる人材になるよう精進してまいります。

今後ともご指導よろしくお願いたします。

## 臨床研修医

清村 絢子  
きよむら あやこ



こんにちは。研修医1年目の清村絢子と申します。久留米大学医学部を卒業し、4月より熊本医療センターにて初期臨床研修をさせていただいております。学生時代に読んでいたこの記事を書かせていただけることをとても嬉しく思っています。医学生の方にも読んでいただけると幸いです。

私は外科、循環器内科、腎臓内科、救急科を回り、現在小児科で勉強させていただいております。ハードかと覚悟して臨んだ外科では先生方に手取り足取り教えていただきながら、消化管の手術だけでなく乳房の手術など様々な手術に参加させていただき、忙しさの中にも楽しさを感じながら、あっという間

に7週間が過ぎました。循環器内科では、学生時代は見たことも聞いたこともないリードスペースメーカー挿入術にも入らせていただき、大変勉強になりました。腎臓内科では指導医と共に必要な検査を考え、結果を考察し、輸液や処方の調整をさせていただくことで、輸液の調整に対する苦手意識を払しょくできた気がします。救急科は4月から何度か準夜勤・夜勤・日勤を経験した上でのスタートでしたが、指導医や看護師さんにご迷惑をおかけする日々で、未熟な自分を再確認できました。しかし血液ガスの解釈、エコーの診方、静脈採血のコツなどを教えていただき、とても充実していました。そして現在回っている小児科では感染症と血液疾患を主に勉強させていただいております。治療はもちろん、生活環境や学習環境など様々な視点をもって診ることの大切さ、子供たちの強さを感じています。

多くの方々に快く親身に指導していただける環境で研修できることに感謝するとともに、残り1年半の研修期間もより充実したものにできるよう、これからも精進してまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

## 基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、  
良質で安全な医療を目指します。

## 運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

## 患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります



## 2022年1月研修のご案内

### 二の丸モーニングセミナー

日時▶ 1月6・13・20・27日(木) 8:15~8:45  
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修ホール

### 第132回 国立病院機構熊本医療センター クリティカルパス研究会

日時▶ 1月12日(水) 17:30~18:30  
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修ホール

### 第27回 国立病院機構熊本医療センター医学会

日時▶ 1月15日(土) 9:30~15:25  
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修ホール

### 第49回 ナースのための心電図セミナー

日時▶ 1月22日(土) 9:30~14:30  
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修ホール

- |                 |                       |          |
|-----------------|-----------------------|----------|
| (1) 心電図の基礎      | 国立病院機構熊本医療センター循環器内科部長 | 田山 信至    |
| (2) 各種疾患における心電図 | 国立病院機構熊本医療センター診療部長    | 藤本 和輝    |
| (3) 不整脈         | すえふじ医院 院長             | 末藤 久和 先生 |

### 小児科火曜会【WEB配信あり】

日時▶ 1月26日(火) 19:00~21:00  
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修室1

### 第48回 診断と治療—最新の基礎公開講座— [日本医師会生涯教育講座2.5単位認定]

日時▶ 1月29日(土) 15:00~17:30  
場所▶ 国立病院機構熊本医療センター研修ホール

テーマ「アレルギー性鼻炎 その診断と治療～患者さんの快適な明日のために for comfortable living～」

座長 宇野耳鼻咽喉科・アレルギー科 院長 宇野 正志 先生

- |                   |                         |          |
|-------------------|-------------------------|----------|
| (1) アレルギー性鼻炎の薬物療法 | なかの耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック 理事長 | 中野 幸治 先生 |
| (2) アレルギー性鼻炎の手術療法 | 唐木クリニック 院長              | 唐木 将行 先生 |
| (3) アレルギー性鼻炎の免疫療法 | 定永耳鼻咽喉科クリニック 院長         | 定永 恭明 先生 |

※今後の感染状況や熊本県の動向を踏まえ、急遽中止や延期にさせていただきます。  
最新の情報は当院ホームページでご確認いただくか、事務局までお問い合わせください。

研修へのお問い合わせはこちら  
国立病院機構熊本医療センター  
地域医療研修センター (096) 353-3515 (直通)

研修センター  
QRコード▶ 



患者さまをお待たせしないために

# ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

# 096-353-6565 096-353-6566

FAX  
096-353-6563



国立病院機構  
熊本医療センター  
地域医療連携センター長  
菊川 浩明

## 令和4年1月外来担当医名簿

## 国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金	
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎 吉村 文孝	辻 隆宏 國友 耕太郎	辻 隆宏 國友 耕太郎	
	血液	河北 敏郎 杉谷 浩規	原田 奈穂子 三井 士和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 窪田 晃	
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 西田 周平(午前再診)	西田 周平(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 大村 和寛(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)	
	呼吸器センター	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前紹介/院内コンサルト) 原 英記	名村 亮 原 英記(院内コンサルト)	小野 宏 原 英記(院内コンサルト)	
	感染症内科		小野 宏			小野 宏	
	腎センター (腎臓内科)	梶原 健吾	吉井 隆一	中村 朋文	松下 昂樹	富田 正郎	
	腫瘍内科	境 健爾 三井 士和	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 三井 士和	境 健爾 榮 達智	
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 志茂田 美紀	杉 和洋 中田 成紀 向坂 健佑	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 松田 暖	中田 成紀 向坂 健佑 馬見塚 大悟	
	内視鏡	午前	中田 成紀 向坂 健佑 馬見塚 大悟	松山 太一 馬見塚 大悟	松山 太一 松田 暖	中田 成紀 向坂 健佑 志茂田 美紀	石井 将太郎 松田 暖
		午後	中田 成紀 向坂 健佑 馬見塚 大悟 松田 暖	石井 将太郎 松山 太一 志茂田 美紀 松田 暖	中田 成紀 松山 太一 馬見塚 大悟 松田 暖	中田 成紀 石井 将太郎 向坂 健佑 馬見塚 大悟	石井 将太郎 松山 太一 志茂田 美紀
	腹部超音波	杉 和洋 松田 暖	石井 将太郎 志茂田 美紀 松田 暖	中田 成紀 向坂 健佑 馬見塚 大悟	石井 将太郎 馬見塚 大悟	松山 太一 志茂田 美紀	
心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 日下 裕章(新患) 木村 優一(新患)	田山 信至 野津原 淳(隔週 新患) 長倉 拓究(隔週 新患)	松原 純一(新患) 日下 裕章	藤本 和輝(新患) 野津原 淳 長倉 拓究 白尾 友宏	松原 純一 木村 優一 田山 信至(新患)	
	(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めの方	山下 建昭	神野 哲平	担当医	森並 次朗 荻野 肅	山下 建昭	
	2回目からの方	担当医	山下 建昭		山下 建昭	橋本 聡	
小児科	診察	水上 智之	西村 円香	水上 智之	水上 智之	山下 貴大	
	免疫	水上 智之		水上 智之	水上 智之		
	血液	石田 昌宏		山下 貴大		石田 昌宏	
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美	
外科		宮田 辰徳 藤川 和晃	水元 孝郎 井上 光弘	野元 大地	宮成 信友 光弘	久保田 竜生	
	脳神経センター (脳神経外科)	中川 隆志 大塚 忠弘	手術日	宮崎 愛里 大塚 忠弘	中川 隆志	齊藤 大嗣 大塚 忠弘	
(脳神経内科)	幸崎 弥之助	小阪 崇幸	津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸			
整形外科	午前	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平	手術日	福元 哲也 前田 智 福田 和昭	手術日	前田 智 中馬 東彦	
	午後	福元 哲也 福田 和昭 寺本 周平		坂本 佳菜子 高木 寛		中馬 東彦 高島 佑輔	
泌尿器科	前田 喜寛 銘苅 晋吾	菊川 浩明 鯨島 智洋 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 山中 達郎	東 俊之介 / 担当医		
産婦人科	高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 山本 直	西村 弘 山本 直		
感覚器センター (眼科)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂	(手術日)	榮木 大輔 吉積 華子 中西 美穂		
感覚器センター (耳鼻咽喉科)	手術日	上村 尚樹 志茂田 裕	手術日	担当医	上村 尚樹 志茂田 裕		
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛充	牧野 公治	市村 知佳	西 葉月	中嶋 仁美	
	再診 (その他 初診)	城野 剛充 市村 知佳	牧野 公治 西 葉月	市村 知佳 中嶋 仁美	城野 剛充 西 葉月	牧野 公治 中嶋 仁美	
形成外科	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 担当医 (紹介のみ)		手術日	(午後) 大島 秀男 (リンパ浮腫外来) 東野 哲志 石田 拓也	(午後) 大島 秀男 東野 哲志 石田 拓也	
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、山口 晃世					
	画像診断	根岸 孝典、浅尾 千秋、伊藤 加奈子、井上 聖二郎、幸村 紘子、吉松 俊治					
麻酔科	宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		休診		(午前のみ) 瀧 賢一郎 (麻酔相談)		
緩和ケア外来	磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆		
歯科 口腔外科		森 久美子 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈	中島 健 森 久美子 谷口 広祐(隔週) 中川 文雄 中尾 美文 早川 真奈(隔週)	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 早川 真奈	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文 早川 真奈	
	救命救急センター	櫻井 聖大、橋本 聡、山田 周、深水 浩之					
看護外来	ストーマ	國友 耕太郎		木村 文彦		宮内 大介	
	がん看護	専門看護師(午前)	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師	
	移植後フォローアップ	専門看護師(他)	専門看護師	専門看護師	専門看護師	専門看護師	
薬剤師外来	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。 R4/1/1